

提出 順番	No. 3	平成 30 年 2 月 22 日 午前・午後 3 時 20 分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成 30 年 2 月 22 日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 内山 美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>学びの場として積極的に活用される学校図書館の環境づくりを</p>	<p>2020年度実施予定の新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」を重視しており、これからの学校図書館には、児童生徒による課題の発見・解決のために必要な資料・情報の収集、選択など、学びを効果的に進める基盤としての役割が一層期待されています。</p> <p>幕別町においては、読書環境の整備に向けて「幕別町子どもの読書活動推進計画」を策定し、その柱の一つに学校図書館の整備・充実を掲げており、2018年度からは第3期計画に基づいた施策を進めていくところであります。</p> <p>町内小中学校図書館は、蔵書については国が定める学校図書館図書標準の90%以上を達成し、町内5つの中学校図書館蔵書のデータベース化などの基盤整備にも取り組んでいます。</p> <p>しかしながら、現状に合わない古い書籍が散見されるなど、子どもたちが自ら正しい情報を見つけ出して活用するには適さない状況もあります。学校図書館に期待される役割を最大限に果たすためには、資料の充実と図書館の運営に当たる司書教諭及び学校司書の配置の充実や業務を支える体制の整備を図り、誰もが活用できる環境づくりをしていくことが重要と考えます。</p>

学校図書館は読書の楽しさを伝えることはもちろん、主体的な学びの場として、また時には図書ボランティアや地域の人たちの協力を得ながら、子どもの豊かな育ちを支援する場として重要な役割を担っていると考えますが、以下について伺います。

- ① 町内学校図書館の活用状況及び公共図書館との連携は。
- ② 蔵書構成及び更新基準についての考えは。
- ③ 小学校への蔵書管理データベースの導入予定は。
- ④ 学校司書を配置し、ソフト面の読書環境を充実させる考えは。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。